

ダイワ／ミレーアセット・ インド株式ファンド ーインドの匠ー

運用報告書(全体版) 第 6 期

(決算日 2020年12月 9 日)

(作成対象期間 2020年 6 月10日～2020年12月 9 日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	約 5 年間（2017年12月11日～2022年12月 9 日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	当 ファ ン ド	イ. ルクセンブルク籍の外国 証券投資法人「ミレーア セット・グローバル・ディ スカバリー・ファンド」が 発行する「ミレーアセッ ト・インド・ミッドキャッ プ・エクイティ・ファンド （円クラス）」の投資証券 （円建） ロ. ダイワ・マネーストッ ク・マザーファンドの受益 証券	
	ダイワ・マネー ス ト ッ ク・ マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託 証 券 組 入 上 限 比 率	無制限	
	マザーファンドの 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売 買益（評価益を含みます。）等とし、原則とし て、基準価額の水準等を勘案して分配金額を 決定します。ただし、分配対象額が少額の場合 には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申
上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資
し、信託財産の成長をめざしております。当
作成期につきましてもそれに沿った運用を行
ないました。ここに、運用状況をご報告申し
上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、
お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

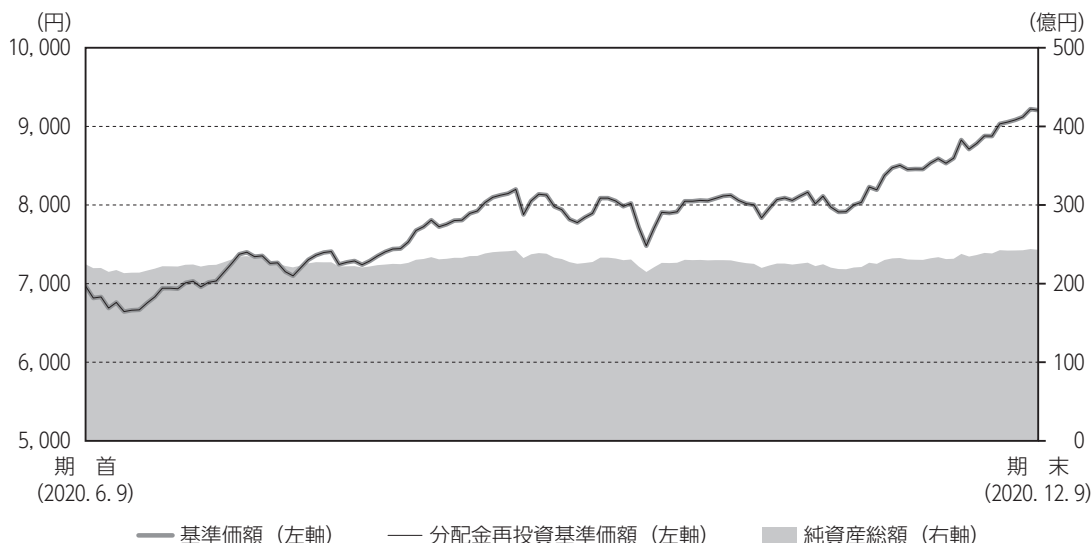
決 算 期	基 準 価 額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	不動産投信 指 数 先 比 物 率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2 期末 (2018年12月10日)	8,168	0	△ 5.7	9,210	△ 2.4	—	98.7	—	49,627
3 期末 (2019年 6 月10日)	8,674	0	6.2	9,965	8.2	—	98.7	—	39,387
4 期末 (2019年12月 9 日)	8,507	0	△ 1.9	9,676	△ 2.9	—	98.6	—	31,697
5 期末 (2020年 6 月 9 日)	6,969	0	△ 18.1	8,095	△ 16.3	—	98.9	—	22,460
6 期末 (2020年12月 9 日)	9,206	0	32.1	10,450	29.1	—	98.6	—	24,301

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCIインド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：6,969円

期 末：9,206円（分配金 0 円）

騰落率：32.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

インド・ルピーが対円で下落（円高）したことはマイナス要因となりましたが、インド株式市場が堅調に推移したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–

年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2020年 6 月 9 日	円 6,969	% —	8,095	% —	% —	% 98.9
6 月末	6,959	△ 0.1	8,183	1.1	—	98.3
7 月末	7,241	3.9	8,763	8.3	—	98.5
8 月末	8,198	17.6	9,424	16.4	—	98.7
9 月末	7,898	13.3	9,252	14.3	—	98.4
10月末	7,911	13.5	9,242	14.2	—	98.5
11月末	8,878	27.4	9,946	22.9	—	98.6
(期末) 2020年12月 9 日	9,206	32.1	10,450	29.1	—	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 6. 10 ～ 2020. 12. 9)

■インド株式市況

インド中型株市況は上昇しました。

当作成期首より2020年8月下旬までのインド中型株式市況は、米国を中心とした堅調な海外株式市場の動向や、インド系大型株による良好な業績発表が好感され、上昇しました。8月下旬以降は、欧州主要国での新型コロナウイルスの感染再拡大が嫌気されたものの、インド国内における経済活動の制限緩和や米国の追加経済対策の早期成立期待などが支援材料となり、底堅い値動きとなりました。11月以降は、新型コロナウイルスのワクチン実用化期待や米国大統領選挙終了を理由として投資家心理が改善したため、上昇幅を拡大しました。

■為替相場

インド・ルピーの対円相場は下落しました。

インド・ルピーの対円為替相場は、当作成期首より2020年8月下旬までの間、方向感のない値動きとなりました。8月下旬以降は、欧州主要国での新型コロナウイルスの感染再拡大が意識されたことや、不透明な米国大統領選挙の動向からリスク回避の動きが強まり、下落しました。11月中旬以降は、感染動向に懸念が強まったものの、米国大統領選挙終了や新型コロナウイルスのワクチン実用化期待が支援材料となり、インド・ルピーはレンジ内での値動きとなりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インド・エクイティ・ファンド：ミレアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、中長期的な消費拡大から恩恵を受ける一般消費財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 6. 10 ～ 2020. 12. 9)

■当ファンド

当ファンドはインド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。インド・エクイティ・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■インド・エクイティ・ファンド

個別銘柄では、KAJARIA CERAMICS LIMITED（資本財・サービス）や、MINDTREE LIMITED（情報技術）などのパフォーマンスが好調であったことがプラス要因となりました。一方で、BHARTI AIRTEL LIMITED（コミュニケーション）のパフォーマンスが低調であったことなどがマイナス要因となりました。

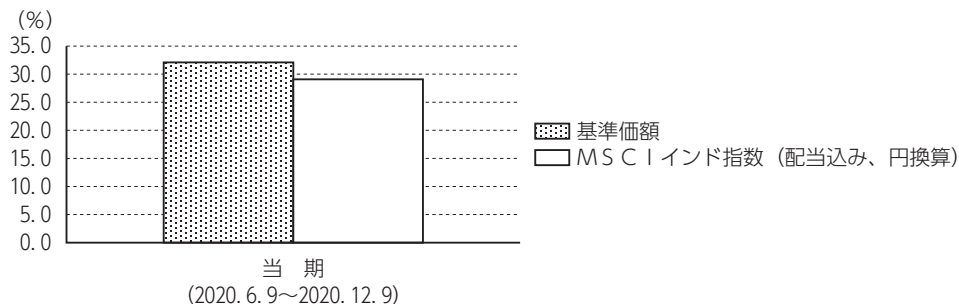
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を行いませんでした。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2020年6月10日 ～2020年12月9日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	—

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、インド・エクイティ・ファンドとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、インド・エクイティ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、インフラ（社会基盤）投資などから恩恵を受ける資本財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 6. 10～2020. 12. 9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	48円	0. 620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7, 818円です。
(投 信 会 社)	(15)	(0. 193)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0. 414)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	49	0. 624	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

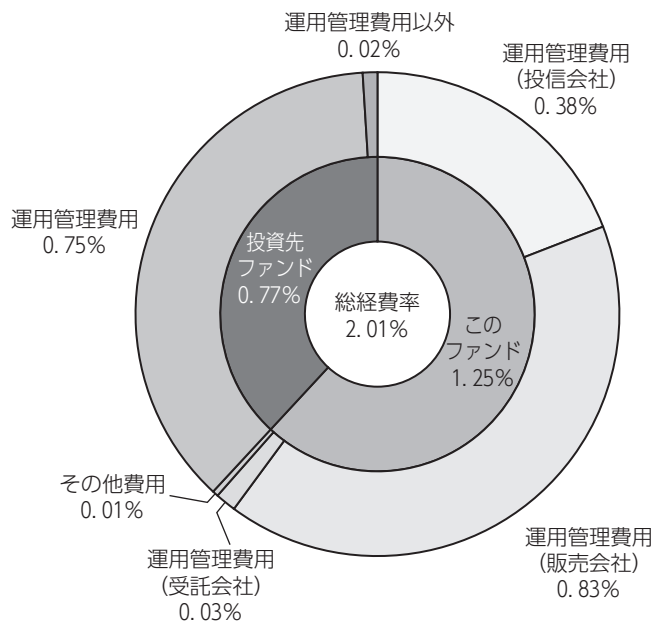
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.01%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.01%
①このファンドの費用の比率	1.25%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

（注1）①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2020年 6月10日から2020年12月 9日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	—	—	59,741.6161142	4,800,000

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2020年 6月10日から2020年12月 9日まで)

当 期				期 付			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルグ)	59,741.6161142	4,800,000	80

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (ルクセンブルグ) MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J	251,251.7567116	23,963,890	98.6

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	29,910	29,910	29,940

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月 9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	23,963,890	97.1
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	29,940	0.1
コール・ローン等、その他	697,015	2.8
投資信託財産総額	24,690,845	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月 9 日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	24, 890, 845, 366円
コール・ローン等	497, 015, 135
投資信託証券（評価額）	23, 963, 890, 052
ダイワ・マネーストック・マザーファンド（評価額）	29, 940, 180
未収入金	399, 999, 999
(B) 負債	589, 833, 410
未払金	200, 000, 000
未払解約金	247, 445, 141
未払信託報酬	141, 445, 394
その他未払費用	942, 875
(C) 純資産総額（A－B）	24, 301, 011, 956
元本	26, 397, 701, 932
次期繰越損益金	△ 2, 096, 689, 976
(D) 受益権総口数	26, 397, 701, 932口
1 万口当り基準価額（C／D）	9, 206円

* 期首における元本額は32, 230, 030, 879円、当作成期間中における追加設定元本額は105, 268, 712円、同解約元本額は5, 937, 597, 659円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は9, 206円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2, 096, 689, 976円です。

■損益の状況

当期 自 2020年 6月10日 至 2020年12月 9 日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 75, 549円
受取利息	12, 684
支払利息	△ 88, 233
(B) 有価証券売買損益	6, 036, 966, 007
売買益	6, 541, 014, 567
売買損	△ 504, 048, 560
(C) 信託報酬等	△ 142, 390, 174
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	5, 894, 500, 284
(E) 前期繰越損益金	△ 7, 374, 082, 625
(F) 追加信託差損益金	△ 617, 107, 635
（配当等相当額）	(△ 43, 799)
（売買損益相当額）	(△ 617, 063, 836)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 2, 096, 689, 976
次期繰越損益金（G）	△ 2, 096, 689, 976
追加信託差損益金	△ 617, 107, 635
（配当等相当額）	(△ 43, 799)
（売買損益相当額）	(△ 617, 063, 836)
繰越損益金	△ 1, 479, 582, 341

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	0
(h) 受益権総口数	26, 397, 701, 932口

ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–）は、ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2020年12月9日時点で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

純資産変動計算書（2020年3月31日現在）

	(USD)
投資有価証券簿価	292,337,641
評価損益	(115,734,339)
投資有価証券時価評価額	176,603,302
現金	3,221,833
未収利息および未収配当金	326,614
その他の未収入金	669,176
資産合計	180,820,925
未払費用	185,840
負債合計	185,840
純資産	180,635,085
IクラスUSDシェア1口当りの純資産	6.81
JクラスJPYシェア1口当りの純資産	59.82
RクラスUSDシェア1口当りの純資産	5.96
IクラスUSDシェア発行済み口数	485,695,378
JクラスJPYシェア発行済み口数	320,690,423,321
RクラスUSDシェア発行済み口数	124,643,643

損益計算書および純資産変動計算書（2020年3月31日に終了した会計期間）

	(USD)
期首純資産	405,598,537
配当金（源泉徴収税控除後）	4,096,444
受取利息	226
収益合計	4,096,670
運用会社報酬	110,221
投資管理報酬	1,867,221
保管および預託報酬	298,905
監査および法的報酬	34,209
管理および会計報酬	104,337
登録および移転手数料	35,354
年次税	28,954
出版および印刷料	3,005
その他の税金	555,471
税金計算および報告報酬	586
取引費用	1,043,148
その他の費用	29,795
費用合計	4,111,206
投資による損益（純額）	(14,536)
実現損益	
投資有価証券売上	17,588,160
為替先渡取引	20,419
外国為替取引	(713,026)
評価損益の増減額	
投資有価証券	(108,876,770)
運用に係る純資産の期中増減額	(91,995,753)
設定による収入	1,011,522
解約に対する支出	(133,979,221)
設定・解約による収支	(132,967,699)
期末純資産	180,635,085

2020年 3 月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める割合 %
取引所上場が認められた有価証券と金融市場商品			
	株式		
1,895,544	Aditya Birla Fashion and Retail Limited	3,843,998	2.13
393,741	Ajanta Pharma Limited	7,135,074	3.94
3,769,760	Ashok Leyland Limited	2,152,428	1.19
1,055,461	Axis Bank Limited	5,305,462	2.94
328,207	Balkrishna Industries Limited	3,446,060	1.91
6,591,023	Bharat Electronics Limited	6,508,176	3.60
945,129	Bharat Forge Limited	2,945,156	1.63
547,163	Biocon Limited	1,963,388	1.09
508,329	Ceat Limited	5,346,043	2.96
781,429	Century Plyboards India Limited	1,149,896	0.64
19,828	Dabur India Limited	118,354	0.07
238,956	Dr Lal Pathlabs Limited	4,442,371	2.46
3,707,608	Equitas Holdings Limited	2,097,271	1.16
502,290	Escorts Limited	4,414,157	2.44
10,234,433	Federal Bank Limited	5,572,097	3.08
571,145	Finolex Cables Limited	1,543,426	0.85
1,472,981	Gateway Distriparks Limited**	1,850,073	1.02
3,302,048	Gujarat Pipavav Port Limited**	2,638,653	1.46
2,380,247	Gujarat State Petronet Limited	5,444,111	3.01
590,338	Havell's India Limited	3,761,757	2.09
1,713,110	Hindustan Petroleum Corp.	4,319,258	2.39
597,213	ICICI Bank Limited	2,564,371	1.42
1,116,430	Indian Oil Corp. Limited	1,209,009	0.67
457,599	IndusInd Bank Limited	2,132,087	1.18
245,515	Ipca Laboratories Limited	4,533,536	2.51
2,008,703	Jindal Steel & Power Limited	2,189,925	1.22
97,242	Jubilant Foodworks Limited	1,897,759	1.05
2,862,616	Jyothy Laboratories Limited	3,500,546	1.94
852,387	Kajaria Ceramics Limited	4,249,063	2.35
89,160	Larsen & Toubro Infotech	1,689,657	0.94
812,234	Marico Limited	2,960,865	1.64
1,088,460	Max Financial Services Limited	5,552,180	3.07
533,172	MindTree Limited	5,860,119	3.24
347,123	Muthoot Finance Limited	2,822,876	1.56
593,417	Natco Pharma Limited	3,978,926	2.20
4,639,144	National Aluminium Company Limited	1,790,493	0.99
3,164,955	NTPC Limited	3,534,446	1.96

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める割合 %
15, 638	Page Industries Limited	3, 518, 345	1. 95
842, 184	Raymond Limited	2, 488, 651	1. 38
1, 440, 893	Rbl Bank Limited	2, 589, 481	1. 43
255, 575	Shriram Transport Finance	2, 239, 400	1. 24
113, 119	SRF Limited	4, 175, 777	2. 31
1, 992, 947	State Bank of India Limited	5, 203, 229	2. 88
1, 239, 360	Syngene International Limited	3, 947, 497	2. 19
1, 094, 045	Tata Chemicals Limited	3, 243, 782	1. 80
1, 575, 435	Tata Global Beverages Limited	6, 160, 889	3. 41
461, 163	Tata Steel Limited	1, 648, 983	0. 91
333, 964	Thermax Limited	3, 279, 723	1. 82
36, 618	Ttk Prestige Limited	2, 362, 539	1. 31
1, 138, 289	TVS Motor Company Limited	4, 492, 150	2. 49
757, 264	Voltas Limited	4, 789, 789	2. 65
	株式合計	176, 603, 302	97. 77
	取引所上場が認められた有価証券と金融市場商品の合計	176, 603, 302	97. 77
	投資有価証券時価評価額	176, 603, 302	97. 77
	現金	3, 221, 833	1. 78
	その他の資産	809, 950	0. 45
	純資産総額	180, 635, 085	100. 00

** 非流動性証券

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

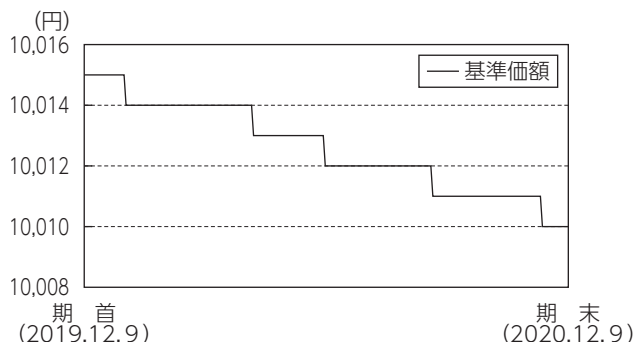
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
(期首)2019年12月9日	円 10,015	% -	% -
12月末	10,015	0.0	-
2020年1月末	10,014	△0.0	-
2月末	10,014	△0.0	-
3月末	10,014	△0.0	-
4月末	10,013	△0.0	-
5月末	10,013	△0.0	-
6月末	10,012	△0.0	-
7月末	10,012	△0.0	-
8月末	10,011	△0.0	-
9月末	10,011	△0.0	-
10月末	10,011	△0.0	-
11月末	10,010	△0.0	-
(期末)2020年12月9日	10,010	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,015円 期末：10,010円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	88,460,615	100.0
投資信託財産総額	88,460,615	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項	目	当	期	末
(A) 資産				88,460,615,301円
	コール・ローン等			88,460,615,301
(B) 負債				50,000,000
	未払解約金			50,000,000
(C) 純資産総額(A－B)				88,410,615,301
	元本			88,319,921,795
	次期繰越損益金			90,693,506
(D) 受益権総口数				88,319,921,795口
	1万口当り基準価額(C／D)			10,010円

* 期首における元本額は103,532,314,258円、当作成期間中における追加設定元本額は103,255,612,211円、同解約元本額は118,468,004,674円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－947,268円、ダイワ/ミレアセット・インド株式ファンド－インドの匠－29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、US短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－(為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)－ロボテック(年1回)－(為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 1,249,412,852円、iFreeレバレッジ N A S D A Q 100 11,006,295,149円、米国4資産リスク分散ファンド(年2回決算型) 689,912円、グリーンテック株式ファンド(資産成長型) 998,802円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド－ロボテック－(毎月決算/予想分配金提示型) 999円、ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス2,927,475,552円、ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス6,683,086,104円、ダイワ上場投信－T O P I Xレバレッジ(2倍) 指数1,085,050,377円、ダイワ上場投信－T O P I Xダブルインバース(－2倍) 指数1,226,094,880円、ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス25,058,858,800円、ダイワ上場投信－T O P I Xインバース(－1倍) 指数11,170,317,850円、ダイワ上場投信－J P X日経400レバレッジ・インデックス387,469,071円、ダイワ上場投信－J P X日経400インバース・インデックス611,537,975円、ダイワ上場投信－J P X日経400ダブルインバース・インデックス141,884,108円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016－07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016－10 997円、先進国トータルリターン戦略ファンド(リスク抑制型/適格機関投資家専用) 6,988,339,549円、ダイワ日本株式ベア・ファンド(適格機関投資家専用) 19,374,063,390円、低リスク型アロケーションファンド(金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 179,433,743円、ダイワ日本国債15－20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ－S Lトレード－5,091,608円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ149,382,442円、ダイワ/アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ5,609,419円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 494,581円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) ブラジル・レアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)－ロボテック(年1回)－100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進

国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ 日本円・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース(毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ 米ドル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)－ジャパン・トリプルリターンズ－ 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイⅡ－ 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,010円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項	目	当	期
(A) 配当等収益			△ 34,974,173円
	受取利息		1,075,374
	支払利息		△ 36,049,547
(B) その他費用			△ 1,522,123
(C) 当期損益金(A+B)			△ 36,496,296
(D) 前期繰越損益金			156,051,230
(E) 解約差損益金			△161,476,434
(F) 追加信託差損益金			132,615,006
(G) 合計(C+D+E+F)			90,693,506
	次期繰越損益金(G)		90,693,506

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。